

みんな笑顔で あったかす

みんなの議会

11 2012

9月定例会号



P2 決算認定質疑

P4 一般質問

P6 第3回定例会

P7 第6回臨時会 / 全道議会広報研修会 / 議会の動き

P8 わたしの一言

9月30日
パレットヒルズ植樹祭

決算認定

一般会計歳出決算額

48億9,008万円

～前年比 121万8千円増～

昨年のお大雪による除排雪費用や北野小学校増築などが増額の要因です。

総務費



Q. 近藤議員

北野警察団地跡地を約3800万円で購入したが、利用の目的は。

A. 総務企画課長

取得に際して、定住対策用地として利用することで道と協議しました。

基本的な考え方は変わらず進めていきます。

Q. 辻本議員

農業センサスや国勢調査事業の調査員は、以前は各農事組合、町内会で推薦された人がその調査に当たっていた。最近では行政の方



定住対策による鷹栖地区の民間アパート

で指名して調査しているが、どのようにして決めているのか。

A. 総務企画課長

全町的に実施される統計調査、国勢調査あるいは農業センサスの調査員については、各町内会から推薦をいただいています。

その他の小規模の調査は、調査区だけで調査員を選定しています。

各町内会に依頼する場合でも今後考慮しながら推薦依頼をお願いしていきます。

徴税費

Q. 近藤議員

上川広域滞納整理機構へ引継ぎをして徴収率は上がったのか。また、効果は。

A. 町民税務課長

21

年に機構が発足してから延べ70件引継ぎをして3カ年で徴収金額約1500万円、徴収率は33・7%の実績を上げています。当初の目標は20%です。ですので、大きくクリアしています。

機構の設立によって、滞納者への事前予告、納付の約束、自主納税の増加、派遣職員の研修など、波及効果、相乗効果が現れています。

町税、国保税の徴収率は幾分か上がっておりますが、今後とも徴収の努力をしていきます。

衛生費

Q. 近藤議員

特定健康診査の人数が少なく、目標としている数字にどれだけ近づいているのか。

A. 生涯元氣課長

特

定健康診査の受診率は、国の目標65%に対して23年度の実績は43%程度となっています。

24年度は50%を目標に、町内会など精力的に説明を行っていきます。

目標数値を達成できない場合は、国からペナルティーがあり、後期高齢者支援金が1000万円程度負担増になると予測されています。

全道179市町村の中で、65%を超えているのは3市町村あります。

平成23年度

決算認定質疑

平成24年第3回定例会

農林費

Q. 新田議員 24年度

は、町単独事業で農地の売買に助成をつけ、3条による町外への農地流出を止めようとしています。農業委員会の幹旋方法も通年に変更しましたが、その後の状況はどのように指導しているのか。

A. 農業委員会事務局長

町単独事業により、町外流出阻止はできていると思われません。あっせん業務は、以前6月広報によるPRでしたが、今は4月に早め農地評価も随時行う体制にしています。農地の動きを阻害しないように入पीドを持つて行っていきます。

Q. 近藤議員 堆肥助

成の対象を大幅に見直して、補助金を多くの農家が受けられるとのことだったが、24年の状況は

どうなっているか。

A. 産業振興課長 補

助の基準を1/2から2/3に、反当たりt数上限を4tから6tとし、単価も2000円から3000円にアップしました。これにより24年度は受け取る補助金が増えると思います。

Q. 近藤議員 ビニール

の更新については、天井のビニール代だけでなく、裾のビニール代も天井と同じくらいかかるので補助対象にしては。

A. 産業振興課長 農

業振興公社との打合せの中で基準設定等をしているが、現行の3カ年の事業計画期間中は今のルールでいきます。

教育費

Q. 近藤議員 郷土資

料館の運営事業費として100万円かかっているが、他の事業に比べ評価が低い。

今後に向けてどうするのか。

A. 教育課長 23年度

の入館数は322名で、22年度より90名ほど増えています。毎週水・土曜日に開館しているが、今回の評価を受け、大型収蔵庫の展示物をみていただけるように24年度の夏に整理しています。開館日等も併せて今後検討していきます。



大型収蔵庫(旧第二中学校)

上下水道 有収率

Q. 近藤議員 下水

道・水道も含めて、監査委員の指摘ではよい評価であったが、有収率を高めるために更なる調査等を行う気があるのか。

A. 建設水道課長 水

道事業については漏水調査を進めています。有収率は変わっていませんが、有収率については22年度に比べ若干上昇しています。下水道については鷹栖町全体を10ブロックに分けて管路調査、漏水調査等行いながら進めています。

今後とも不明水の対策を講じていきます。

- ◎有収率…供給した水のうちの料金の対象となる水の割合
- ◎有効率…供給した水が有効に使用されているかを示す指標
- ◎不明水…漏水など用途不明の水



オオカミの桃

質 問

「オオカミの桃」増産計画は

答 弁 中・長期的に振興対策の構築を

パレットヒルズの将来的な整備は

答 弁 町民の杜として次世代に引継ぎを

大石 隆 議員

質問 町のシンボルである「オオカミの桃」は、農業振興に大きな役割を果たしてきました。

平成10年に62万本を生産していますが、平成22年には31万本まで減少。この危機感から町長就任時より収量アップを目的として色々な施策を行ってきました。

しかし作付面積はそれほど増加しなかったと思われませんが、考えを伺います。

答弁 町長 町では原料トマトの生産対策として「接木苗導入助成」や「10トップロジエクト」による技術指導を継続、平

成23年度からは堆肥購入・ハウス新設・ビニール更新等への助成事業を実施していますが、生産農家戸数、作付面積の減少傾向に歯止めをかけることは、容易ではありません。

しかし、今年就農した青年が来年から原料トマト生産を目指し準備しているなど、新たな動きもあります。

土づくりなど、将来に向けての下地づくりに、私なりに力を注いできたつもりです。これらが野菜生産の発展、「オオカミの桃」の増産につながることを願っています。

質問 パレットヒルズ

は「パレットの上で四季折々の自然の変化を生み出す丘」との思いで名付けられ、平成10年からボランティアが中心となつて整備が始まりました。

パークゴルフ場は、3年間の利用試行期間を設けて今後の管理運営について検討することになっていました。

今年度が最終年度となり、公園を含めた全体構想、整備計画を伺います。

答弁 町長 これまでたくさんの方々の協力をいただきました。

「植樹祭」や「さくらフェスタ」などのイベントを開催し、多くの方に訪れていただける場所になりつつあります。

昨年度は現況測量調査を実施し、構想の見直しと整備計画について計画素案の段階まで検討を進めてきています。

今後については新体制に委ねたいと考えていますが、パレットヒルズは町内を見渡せ、大雪山連峰を一望できる素晴らしい場所です。

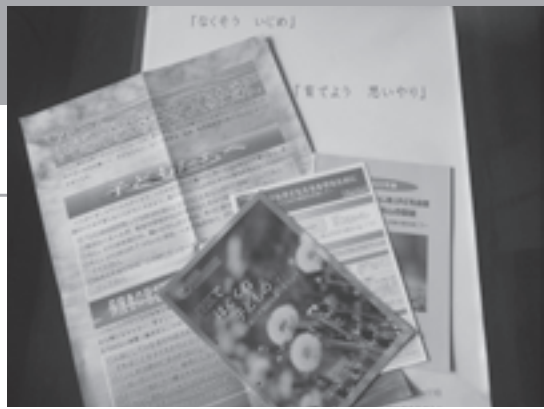
町民の杜として、次世代に引き継いでいってほしいと思っています。

質問

いじめ問題に対する取り組みは

答弁

あらゆる方法で最善を尽くす



いじめ対策ポスターとパンフレット

質問

いじめ問題に対してどのような対策、対応を考えているのか。

いじめという言葉はやもすると少々度すぎたいたずら程度にとらえられがちで、その深刻さが当事者以外には軽視されがちです。しかし実際には将来のある若い生命が不本意にも突然断絶させられる結果もめずらしくはない、きわめて悪質な犯罪です。

いじめを根絶することは不可能かもしれませんが、いじめは芽のうちにつみとらなくてはなりません。両小学校と中学校でも意見は一致しております。

しかし、学校側の目を

逃れて、いじめが深く進展する場合もないとはい

えません。そのためにも保護者や地域の人々との連携も重要になります。

そのあたりの対応、対策がどうなっているか。

幸い、わが町では深刻ないじめ問題は起こっていません。これが偶然の結果ではないことを願っています。教育長のいじめ問題に対する決意を伺います。

答弁 教育長

本町では、各学校で自己点検による実態把握を4月、5月に実施、平成23年度からは北海道教育委員会から6月、11月に調査を実施しています。

いずれの調査でも仲間

はずれや無視される、悪口をいわれるなど数十件の報告があります。各学校とも担任を通して、当該児童生徒と面談、状況を聞き取り、早期解決しています。

「いじめは人間として絶対に許されるものではない」という強い認識を持ち、日頃から児童生徒の発する心のサインを敏感に受け止め、相談・指導し、いじめ問題の未然防止を図っています。

家庭が子どもにとっての真の「心の居場所」となり、地域には子どもたちを見守り関わってもらうことがいじめ防止につながるかと考えています。

いじめは「いつ、どこ

でも起こりうる問題」として、常に危機感を持っていきます。早期発見・早期対応に取り組み、いじめ問題の深刻化を防ぐなくてはなりません。教育委員会、学校はあらゆる方法で最善を尽くすとともに、家庭や地域と連携していじめ問題に取り組んでいきます。

片山 兵衛 議員



第3回 定例会

9月12～13日

♪議会クイズ♪

傍聴席の椅子の数はいくつでしょう？

(答えは7ページ)



報告

■平成23事業年度株式会社鷹栖町農業振興公社の決算及び平成24年事業年度の事業計画

■平成23年度鷹栖町健全化判断比率・公営企業の資金不足比率

町の健全な財政状況を
確認しました。

■平成23年度鷹栖町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検・評価



人事案件

■教育委員の選任同意
任期満了に伴い、次の方の選任に同意しました。



(再任)松平 多美子さん

(北野西3条1丁目)



条例

■鷹栖町公営住宅管理条例の一部改正
11月完成予定の団地2棟を加えました。



契約

北野橋補修工事請負契約を締結しました。
金額 6579万3千円
相手方 株式会社 山元組
(南1条2丁目)



意見書

■地域主権改革に伴う国の出先機関の統合及び移譲に関する意見書
■地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書
以上2件の意見書を関係行政庁に提出しました。



補正予算

平成24年度の予算が増額されました。

【質疑】

Q: 新田議員 後継者は青年就農給付金の対象にならないのか。

A: 産業振興課長 国の見方では厳しいです。今後農業団体と要望していきます。町単独の対策は、現行の制度を有効活用して支援していきます。



その他

■委員会委員の選任及び副委員長の互選
平成24年8月27日、神田悟議員から辞職届が提出され、議長は31日付で許可しました。
これに伴い欠員となった委員会委員を選任し、不在となった副委員長を互選しました。

・議会報特別委員会委員
・議会運営委員会副委員長

中村 公憲

	補正額	補正前の額	補正後の額
一般	1434万2千円	46億4780万5千円	46億6214万7千円
(内訳)			
総務費	△626万1千円	町長選挙執行事業ほか	
民生費	4万6千円	保育園運営事業	
衛生費	469万3千円	一般廃棄物収集運搬事業	
農林費	1393万6千円	農業振興対策事業ほか	
商工費	110万円	消費者行政活性化事業	
土木費	800万円	安全・安心公園整備事業	
教育費	△717万2千円	歩くスキーコース管理事業ほか	

- 新規就農者2組への補助をします。
- 東部地区用水路を補強します。
- 四季の里のレトルト機を修理します。
- 野ネズミ被害のあった林地の再造林に助成します。
- みのり公園の遊具等を整備します。
- スノーモービルを修理します。

第6回臨時会

10月9日に開催された臨時会において、補正予算について審議し、原案のとおり可決しました。



14線7号 8号川 崩れた畦

■補正予算

【一般会計】 1780万2千円の増額補正予算です。
主な内容は、大雨による災害復旧の経費を増額するものです。

	補正額	補正前の額	補正後の額
一般	1780万2千円	46億6214万7千円	46億7994万9千円
(内訳)			
農林費	170万円	町有林整備事業	
土木費	△150万円	町道舗装補修事業ほか(入札残減額)	
災害復旧費	1760万2千円	公共土木施設災害復旧事業	

議会広報研修会 & 視察研修

【8月23日 広報研修会】

ポールスター札幌にて議会広報研修会が行われた。講師は株式会社ジェイクリエイトの城市創(じょういちはじめ)氏。

あらかじめ提出されていた12町の議会だよりひとつひとつに対して、良い点、残念な点、注意すべき点などをわかりやすく解説された。

鷹栖町の「みんなの議会」にあてはめながら、いろいろと考えるとところのある研修だった。

【8月24日 視察研修】

株式会社コスモメディアは、札幌市の有料情報紙の企画発行、デジタルコンテンツの企画開発等を行っている会社である。町民に親しまれ、誰もが手に取る広報紙について民間業者からみた卒直な意見をいただいた。

「みんなの議会」は議会(議員)と町民との円滑なコミュニケーション活動を行うもので、議会からの連絡、報告を速やかに、正確に伝える媒体である。伝達事項の寄せ集めではなく平易な言葉や写真で読みやすくという努力が必要である。



段落や行の取り方など非常に参考となった。

議会のつぎ

2012.8.8
～ 10.31

31日	30日	29日	27日	24日	17日	11日	9日	1日	10月	26日	24日	12日	5日	3日	9月	31日	28日	24日	23日	8日	8月
地域を語ろう会【北斗地区】	地域を語ろう会【北成地区】	地域を語ろう会【中央地区】	地域を語ろう会【北野地区】	地域を語ろう会【鷹栖地区】	議会報特別委員会	議会報特別委員会	第6回臨時会・	経済福祉常任委員会		議会報特別委員会	上士幌町総務文教厚生常任委員会視察来町	議会報特別委員会	議員協議会(警察団地跡地利用について)	議会運営委員会		総務文教常任委員会	経済福祉常任委員会	中央部5町議員研修会(比布町5/29日)	議会報特別委員会視察研修(札幌市)	議会報特別委員会	



中嶋富雄 さん
(北野東町内会)

「鷹栖町に移り住んで」

鷹栖町にお世話になり、1年半になろうとしています。自然災害の心配もなく、静かで落ち着いた町の雰囲気の中で地域の方々との交流も増え、楽しく日々の生活を送っています。

鷹栖町に転入した当初から、子どもたちの挨拶のよさには感心させられました。登下校中の小中学生が、見ず知らずの私にも元気な声で「おはようございます」「こんにちは」と挨拶をしてくれ、とてもうれしくなりました。そこで、子どもたちからの挨拶を待つのではなく、私からも積極的に挨拶をしてみると、名前の知らない高校生でも挨拶を返してくれるようになりました。挨拶は、「心と心のキャッチボール」と言われるように、挨拶を続けることで子どもたちとの心のふれあいもできるのではないかと楽しみにしています。

いま、子供のいじめ等が大きな社会問題になっています。子育てを親だけのものとして捉えるのではなく、地域の人々も子供を支え・育む大きな力であると言われています。私も地域住民の一人として、鷹栖町の宝の子供たちを見守っていきたいと思います。

■ わたしの一言 ■

「鷹栖においで下さいと誇れる町づくり」

私達が住んでいる鷹栖町は上川盆地のほぼ真ん中に位置し、災害などは、他の地域と比べると比較的少なく、住みやすい町であるが唯一鉄道、国道に恵まれず地域振興発展には利のない町である事も一つ寂しいものである。

先人が作り上げてきた歴史ある物を探訪してみると気づかされるのであるが、今後はその財産に手を加えて補修、復元等を進めて行くべきだと思う。

そして、四季彩の有るパレットヒルズの杜をあと一步整備し、環境を整えて外部からの人の集まるリゾート作りに、まい進してはいかがか。

新しいものに飛びつくのではなく、今あるものの有効活用に力を注ぐべきかと考える。

どうぞ鷹栖町においで下さいと誇れる町づくり、人づくりを今一度考えてはどうか、祭り・文化・体育、が栄えていかないとその町の発展はない。

繋がりを大事にして老から若い人に語りつなげて行くことが、これからの課題であろうし、又やっつけていかなければならないと私は思う。



はんの
増野勝昭 さん
(鷹栖北町内会)

議会広報紙 新しい名前大募集！

今読んでいる「みんなの議会」の新しい名前を募集します。皆さんの思いを込めたステキな名前を送ってください。

【募集規定】字数 6文字以内

【応募方法】○紙提出：様式は問わない。郵送、FAX可。

○データ提出：メールで右記のアドレスまで送信してください。

☆住所、氏名、年齢、名前への思いを明記のこと。

【応募資格】鷹栖に縁のある方ならどなたでも結構です。

【その他】○採用された方にはプレゼントを差し上げます。

○応募作品の一切の権利は全て鷹栖町議会に帰属します。

○応募作品は返却しません。

【応募期限】平成25年2月末

■ 次回の定例会は12月です。

鷹栖町議会

議会に関するお問い合わせはこちらへ

〒071-1292

北海道上川郡鷹栖町南1条3丁目
5番1号

TEL 0166-87-2111

FAX 0166-87-2196

mail:gikai@town.takasu.hokkaido.jp